

自ら学ぶ生徒
正しく行動する生徒
健康でたくましい生徒



令和元年7月17日(水)発行

【発行責任者】郡山市立富田中学校長 熊坂 洋

手をたずさえて

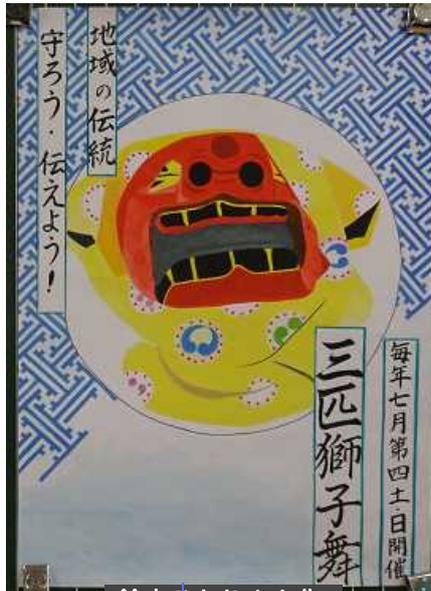
広げよう!“郡山富田駅”を核とした生徒活動

『三匹獅子舞』ポスター展示

7月12日(金)に、郡山富田駅を管轄する郡山市建設交通部道路維持課の許可を得て、3年の鈴木ひかりさんと鈴木優美音さんが作成したポスターを郡山富田駅に展示しました。2名の作品は、毎年7月第4土・日曜日に地元の音路太子堂で行われる『三匹獅子舞』のポスターです。この獅子舞は室町時代中期より伝承され、昭和33年には郡山市の重要無形民俗文化財第一号の指定を受け、富田東小学校の児童が主役となる獅子舞です。本校の生徒の中にも経験者がいます。昨年度から生徒会活動の一環として、駅の清掃活動を始めましたが、富田駅を核とした新たな生徒活動としてこのポスター展示が実現しました。ポスター制作者2名からのメッセージです。

まずはじめに、あなたは音路太子堂の祭りや伝統を知っていますか？

おそらく知っている人は少ないと思います。しかし、知らない人が多いからこそ、ここの地域の人にもこの地域以外の人にも、多くの人に知ってもらいたいという想いを込めてこのポスターを描きました。またもう少しでお祭りが開かれますが、今よりもっともって来てくれる人が多くなるように、そして私達の大切な地域の伝統文化を守りたい、という気持ちも込めました。ポスターだけでは伝えられないことがまだまだたくさんありますが、一生懸命心を込めて、そして想いを込めて描いたのでぜひ見て下さい。お祭りにも足を運んでみてください。



鈴木ひかりさん作



鈴木優美音さん作



私はポスター制作で地域について描こうと思いましたが、具体的には考えていませんでした。その時、「地域」で思いついたのが「音路の獅子舞」でした。規模は小さいながらも、笛の生演奏に合わせて舞う獅子の姿は、何かの儀式のようにも見えて迫力がありました。その迫力を表そうと、背景は「ムーブメント」という技法を意識して青い炎を描きました。また、一番難しかった獅子の顔は生き生きして見えるように、目を数色で描きました。富田駅を通る人の少しでも多くが、「音路地域の伝統的な祭り」に興味をもってくれるとうれしいです。(鈴木優美音)



富田駅清掃【3回目】

7月8日(月)の生徒会専門委員会の時間に3年の美化委員会と生徒会本部役員の生徒約30名で郡山富田駅の清掃を実施しました。昨年度から始まったこの清掃活動ですが、今回で3回目となりました。「お疲れさま」という労いの言葉をかけてくださる駅利用者の方もいました。生徒達は手分けしてそれぞれの箇所のゴミ拾い、掃き掃除、拭き掃除等に一生懸命取り組みました。この郡山富田駅清掃は富中伝統の地域貢献活動となりました。また、同日1・2年生の美化委員会の生徒達は恒例の「富田東地域公民館」の除草作業に汗を流しました。作業に携わった生徒達に感謝します！



郡山支援学校生との交流深まる

7月12日(金)には「第1回郡山支援学校との授業交流会」が実施されました。今回は郡山支援学校の8名の生徒達が来校し、4つのクラスに入り、2校時から4校時までの授業に加わるとともに、給食も一緒に食べ、午前中の学校生活を共に過ごしました。6月の全体交流(本校生が支援学校を訪問)で交流した福祉委員会の生徒の所属するクラスでの活動だったので、さらに人間関係を深めることができました。来校した支援学校の生徒からは、「富中生のやさしさを感じました」という感想が聞かれました。11月には2回目の授業交流会と全体交流会が行われます。交流はこれからも続していきます。



支援学校生を見送る本校生徒

第1回学校評議員会開催される

7月12日(金)には、第1回学校評議員会も開催されました。9名の評議員の方々が全員来校され、まずは郡山支援学校との授業交流を行っている学級を中心に授業参観していただきました。各学級では支援学校の生徒をまじえながらグループワークやゲーム形式の授業が行われていました。その後、意見交換を行い、今教育界で問題となっている事案や学校の課題等について貴重なご意見をいただきました。今後の学校運営に具体的に生かしていきたいと思っております。



【学校評議員の方々】交流授業を参観する評議員の方々

「いざ!」という時の備えに...

7月11日(木)には、3年生で救急蘇生講習会を実施しました。9日(火)に実施した5~7組に続き、11日は1~4組、えのき学級の生徒達が講習を受けました。医師、看護師、救急隊員等10数名の講師の方々の指導のもと、生徒達は傷病者の発見、意識の確認、助けを呼ぶ、呼吸の確認、胸骨圧迫、人工呼吸をグループ全員で切れ目なく救急車到着まで続けるという心肺蘇生法を学びました。また、AEDの取扱いの注意点についても知ることができました。生徒達は真剣に取り組み、有意義な講習会となりました。会の進行、講師紹介、お礼の言葉等生徒の手で進めることができました。

大樂雅洋様
板倉 恵様
高野麻子様
増子美幸様
土生光浩様
遠藤紀昭様
片岡由美子様
星公仁宏様
佐藤栄作様

地区社会福祉協議会富田支部顧問
本校元PTA会長
本校元PTA役員
本校元PTA役員
本校前PTA会長
本校元PTA会長・元教育後援会長
本校元PTA役員
本校PTA会長
富田東小PTA会長

生徒達は真剣



地域の「安心・安全」のために...

7月11日(木)には、「富田中学校区地域サポートチーム総会」が開催されました。富田中学校区の学校、地域組織、関係機関等の代表者が一同に会し、児童生徒の健全育成のための各事業や安全安心のためのサポート活動等についての協議が行われました。富田小、富田東小、富田中からは、1学期の児童生徒の状況や夏休みに向けての話が出されました。さらに現在郡山市でも続発している不審者への対応、危険箇所等の確認やその対策についての意見も出されるなど、有意義な情報交換が行われました。また百ヶ丘町内会の渡邊会長からは、特にここ数年富中生の挨拶が素晴らしいとお褒めの言葉をいただきました。富中としても、今の挨拶の現状(まだまだ改善の余地があります)を踏まえ、全校体制で挨拶の意義を考えながら、「あいさつ運動」に取り組んでいきたいと思っております。



通学路合同点検実施

7月11日(木)には、道路管理者、警察、行政機関、地域、学校の関係者が一同に会し、通学路の合同点検及び対策会議を実施しました。

今回は、天神林・行人田地内の中学校の通学路を点検し、ハード面・ソフト面の対策について協議を行いました。さらに、多くの本校生徒と富田東小児童が通学する四十坦の通学路についても、その対策についての話し合いが行われました。対策会議で出された意見等を今後検討し、児童生徒の安全確保に努めていきたいと思っております。

